

自らつくり上げる人生

本年も秩父郡市人権フェスティバルが10月12日に「秩父ミュージックパーク音楽堂」において開催され、本村からは、35名の方に参加いただきました。

今年の講演は、「さらなる一歩を踏み出そう！」と題して、立木早絵さんの講演を伺いました。立木さんは、2歳で失明しながらも常に目の前のことにチャレンジする女性として、日本テレビの24時間テレビ、愛は地球を救うの中で、津軽海峡縦断リレー、トライアスロン、キリマンジャロ登山などをやりとげた女性です。

この日は、彼女が24時間テレビでトライした、キリマンジャロ登頂までの様子が、上映されてから、彼女の講演となり、その後ピアノの弾き語りによるコンサートとなりました。彼女は、ピアノを弾き、自ら作詞作曲した楽曲を歌うシンガーソングライターでもあり、視力という重要なものを失いながらも、それを感じさせないパワフルさと明るさを持った素敵な女性でした。失明と聞くと、その後の人生を諦めてしまうほど、辛いことのように思います。しかし、彼女は失われたものを全身で補い、

自らの人生を、自らの力で切り開いているように思えました。私は、彼女を見習い、自分の人生を少しでも自分らしく生きることを考えなくてはならないのだと教えられました。人権は、生まれながらに与えられた権利であり、この権利を自身のものとして行使する権利を持つと共に、他人の人権は決して侵すことができないものであると、彼女の生き方を見ながら考えさせられた一日となりました。

東秩父村総務課長 柴原 正

我が家のニューフェイス



大久根

みなと 湊くん

生年月日 平成28年1月27日
(大字安戸)

お父さん 淳 さん
お母さん 千恵子 さん

こんにちは。みなとです。
意外とやさしい上のお兄ちゃんと、しつこいくらいかわいくなって下のお兄ちゃん。はやくいっしょにあそびたいな。でも一番好きなのはやっぱりママ！

東秩父を全力応援！

地域おこし協力隊通信



和紙 マンス
11・12月は「WASHI MONTH」！
11月26日、細川紙がユネスコ無形文化遺産に登録されて2周年を迎えました。記念企画として、ユネスコ登録月周辺を和紙月間と称し、和紙関連イベントを実施します。
詳細はチラシやタブレットで紹介します。お楽しみに

『～和紙でクリスマスを楽しもう～』 ★12月18日(日)

クリスマス和紙ワークショップ@東秩父村和紙の里

時間 午前10時～午後3時
内容 クリスマスカードデコ、和紙オーナメント作りなど ※内容は変更になる場合もあります。
体験料 100～1,000円(各体験の材料費として)
企画 東秩父村地域おこし協力隊